

事業所名

放課後等デイサービスくら

支援プログラム

作成日

R7

年

2 月

20 日

法人(事業所)理念		同じ地域社会にくらしていく仲間として、学童期に発達の違いや障がいのあるお子さんに豊かな成長と暮らしを支援していくところです。お子さん一人ひとりのニーズに合わせて、健康・成長・発達、生活、子育て(家庭)の支援を医療・福祉・教育との連携を図りながら、家族や地域の様々な人たちと共に考え支援していきます。					
支援方針		【支援の柱】 将来、必要な支援を受けながら地域で当たり前暮らすことができることをめざします。 ・個々のニーズに応じた個別支援計画 ・今持っている力を十分発揮できる環境 ・子どもに関わる全ての人々や機関との連携と協力 ・地域への啓蒙			【重点支援目標】 ・個々に応じたコミュニケーションの手立て →将来、家族や友だち等に気持ちを伝えることができるように支援 ・ADL(日常生活行為) →必要な道具等の支援を受けながら自らできることを増やす ・児童期の成長と発達 →運動、認知、社会性の成長発達の支援 ・エンパワメント →本人や家族が気持ちを主張できるように支援		
営業時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○基本的な日常生活スキルの獲得や生活リズムの安定を図ります。 ・放課後に落ち着いて過ごせる居場所作り ・食事、排泄、着脱のスキル定着化。 ・活動のスケジュール化を行い、個々に合わせて事前提示。日中活動の定着化。生活のマネジメントスキルの獲得。 ・生活リズムに必要な学校が長期休み中の日中活動の提供等。 ・健康な体づくりのための戸外活動。 ・こどもとして当たり前の経験。社会活動。					
	運動・感覚	○運動遊びを通して身体的機能の発達を促します。また、個々に応じた感覚的ニーズに合わせた遊びの経験を積み重ねます。 ・粗大運動(サーキット活動、ムーブメント活動、リズム活動、遊具を使った遊び全般) ・微細運動(絵画や折り紙などを使った制作活動、目と手の協調運動・協応遊び) ・感覚統合を意識した遊び(触覚、前庭覚、固有覚へのアプローチ、個々に対して、必要な感覚遊びの提供) ・感覚過敏・感覚鈍麻への配慮(苦手な感覚や好きな感覚の保障) ・スヌーズレン					
	認知・行動	○個々の発達段階に合わせて、分かる事、考えること、気づく事を促し、適切な行動の習得を目指します。 ・自立した行動への促すためのヒント作りや、不適切行動を予防するための環境整理(構造化、視覚的にわかりやすいヒントの提示、クールダウンの場所確保等)					
	言語 コミュニケーション	○獲得しているコミュニケーション手段を生かして、状況に応じた支援を行います。 ・言葉によるコミュニケーションの促し(あいさつ、要求、許可、共感等を言葉で表現) ・非言語によるコミュニケーションの促し(指差し、カード、表情、態度、姿勢等) ・コミュニケーションの代弁(子どもの気持ちを代わりに伝える、言葉以外のツールの活用) ・社会生活に必要なコミュニケーションの獲得					
	人間関係 社会性	○人間関係の形成に必要なスキルの基礎を身につけます。仲間作りと集団参加の経験を重ねます。 ・友達と一緒に遊ぶ(大人が間に入ってお手伝いをします) ・みんなと同じ遊びの経験(集団で遊ぶことで、模倣の促しと共有の経験を促す) ・お手伝い活動やお当番活動(行動の模倣、友達との協力を促す) ・自己理解を促し、集団参加への選択を促す					

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やクラスだよりなどを通して、事業所での取り組みを共有していきます。 ・定期的なモニタリングの他に、家庭での困り事を聞いたり育児相談などを行いながら、家族に寄り添っていきます。 ・送迎サービスや延長保育など、ご家族のレスパイトを支援します。 ・親と先生の会に入会いただき、行事を通じた保護者同士の横のつながりや、研修会などを実施する事で子育てを支えていきます。 		
<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での生活が安定するように、放課後に安心してすごせる居場所を提供します。 ・ライフステージ毎に訪れる進学についてサポートします。学校への就学相談や、教育相談などの情報を提供し、ご家族を支えています。 ・就労支援への引継ぎを行います。また、就労に向けて必要なスキル獲得を、関係機関と連携を図って支援します。 		
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関との連携を図ります。行政、教育委員会、地域の学校、特別支援学校等との情報共有や相談に対応していきます。 ・地域の子育て支援に協力し、地域への巡回訪問のサポートやスーパーバイズ、研修等の企画等を行っていきます。 		
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベント(水遊び、雪遊び、バス遠足、クッキング、社会資源の活用、公共交通機関の利用、等)を実施します。 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通した職員研修の計画と実施を行います。 ・外部研修への参加を積極的に行います。 ・関係機関との連携を行い、有効な支援を積極的に取り入れていきます。